



友好姉妹都市  
レントン市 親善使  
節団をおもてなし  
4月9日(土)

につしー&さくらが北高のみんなと頼政祭へ。ボランティアに支えられています。(は)



西脇北高ボランティア&につしーとさくら  
高松の頼政祭へ  
4月29日(金・祝)



西脇東中&南中生徒さん  
トライやるウィーク  
6月7日(火)~11日(土)

旧来住宅、梅吉亭、西脇情報未来館21、播州織工房館の4か所の仕事を日替わりで体験。きびきびとした働きぶりでした！また遊びに来てね。(は)



神戸芸術工科大学  
フレッシュマンセミナー  
5月13日(金)



サンテレビ  
「午後キュン」  
ロケ取材に  
来られました  
6月6日(月)

播州織産地での研修会をサポート。1年生60名の皆さんが兵庫県立繊維工業技術支援センターで播州織の基礎知識を学ばれ、染織や織布の工場を見学。来住邸離れて梅吉亭の料理も食べられました。(芋焼酎)

西脇市の魅力を取り上げる番組づくりのため、来住邸や播州織工房館も取材されました。放送は6月18日でした。(岸)

来住邸  
ギャラリー

来住邸お知らせ 検索



7月  
酒井由紀子  
アーティフィシャル  
フラワーアレンジ  
メント作品展  
7月2日(土)~14日(木)



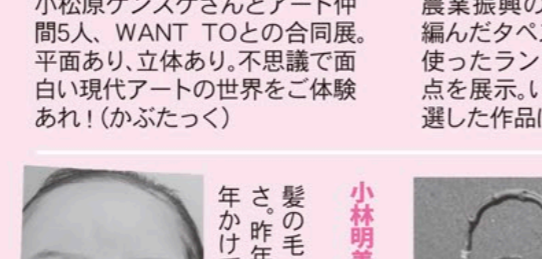
7月  
藤井俊策展  
7月16日(土)~31日(日)



9月  
織・蔓・木・陶 四人展  
9月2日(金)~15日(木)



8月  
小松原ケンスケ  
シニールで遊ぶ展  
8月3日(水)~12日(金)



9月  
小林明美 えんぴつフェイス画展  
9月17日(土)~29日(木)

刺し子作家 橋初穂の世界  
8月18日(木)~31日(木)

おなじみ平谷悠津子さんの染織 & 永瀬水晴さんのつるクラフト & 永瀬浩之さんの木工に加え、今回は松浦司さんの陶芸も登場。(P)

明石在住の橋さんによる播州織を使った刺し子の作品展、2mを超えるサイズのものも展示されるそう。橋さんのお宅が海に近いこともあり、魚や海をモチーフにした作品など合計10数点を展示されます。(P)

おなじみ平谷悠津子さんの染織 & 永瀬水晴さんのつるクラフト & 永瀬浩之さんの木工に加え、今回は松浦司さんの陶芸も登場。(P)

おなじみ平谷悠津子さんの染織 & 永瀬水晴さんのつるクラフト & 永瀬浩之さんの木工に加え、今回は松浦司さんの陶芸も登場。(P)

おなじみ平谷悠津子さんの染織 & 永瀬水晴さんのつるクラフト & 永瀬浩之さんの木工に加え、今回は松浦司さんの陶芸も登場。(P)

和味深心  
KU 弥介 YASUKE  
昼 1,000円~\*11時~14時  
夜 1,000円~\*17時~22時  
\*料理おさめは21時30分とさせていただきます \*予約優先・不定休

ゆふぐれて  
机のまへに  
ひとり居りて  
楽しかりけり

暑い夏に、うまい鰻を。  
●うなぎ 並 1,250円  
上 2,250円  
特上 3,250円  
●うなぎ蒲焼き 850円  
●うなぎ白焼き 850円

Find us on Facebook  
☎0795-22-4817  
西脇市和布町188-4  
(来住邸より南へ800m)

でんくうの  
夏の体験教室のご案内

7月10日(日)開催 (13:00~16:00)  
杉原和紙三味 杉原和紙でランスレード・ペーパーウェイト・うちわづくり  
受付締切 7月3日(日)まで 参加費:1000円~

自由研究に  
8月7日(日)開催  
身近な水質調査体験 参加費:200円 小学3年生以上対象

8月21日(日)開催  
夏休みこども工作体験 参加費:200円

問合せ・申込みは下記まで  
北はりま田園空間博物館  
(道の駅 北はりまエコミュージアム)  
〒677-0022 西脇市寺内517-1 TEL.0795-25-2370  
営業時間 9:00~19:00 (11月~2月は18:00まで)  
ホームページは「北はりまでんくう」で検索!!

これからはカーライフパートナーとして。  
Honda Cars 10th Anniversary ありがとう10周年

VEZEL HYBRID RS 登場

ヴェゼルの美しさと質感はそのままに、走りへの情熱も注いだRSタイプが登場しました。

Honda Cars 西脇 西脇店  
☎0795-38-7323  
▲西脇市西脇940  
☎受付 9:00~18:00/水曜・第2火曜休

補聴器・メガネを装着することで  
五感すべてを使って生きている  
ということを再認識させてくれるでしょう。  
いつでもお気軽にお越しください。

認定眼鏡士・認定補聴器技能者常駐

メガネの丸川

〒677-0054 兵庫県西脇市野村町1796-29  
しほざくら通り Tel.0795-22-8676  
〒677-0015 兵庫県西脇市西脇278-1  
Tel.0795-22-2785 (木川時計店)

第十二話  
西脇の自然と「切手」  
西脇市動植物生態調査研究グループ  
小林 拓郎

随分昔のことになるが、中学2年生の英読本に「切手蒐集」という単元があった。一時、仲間内で古切手を集めるのが流行った事があった。祖父や父宛に届いた郵便物や郵送される新聞(当時田舎では朝刊が郵送されていた)に貼付された切手を集めたものである。中学校を卒業して家を離れることになったのを機に蒐集は止めた。

西脇にやって来て20年ほど経った頃、グループを結成し、自然観察を続けながら西脇市の「広報にしわき」紙のコラムの連載を始め、「西脇の自然」カレンダーも発行して40年が経った。これまで500種類の生きものとコラムを紹介してきたが……残念なことに市民にはあまり関心が湧かなかったようだ。西脇市は右を見て左を向いても近くに山があり、川も流れ田園地帯も広がっていて、多くの市民は「西脇には豊かな自然がある」と感じておられるようである。

「豊かな自然」とは多種多様な生きものが生存している、即ち「多様性」のあることで「10種類の草があれば10種類の虫がいて、10種類の鳥が棲んでいる」といわれるように多種多様な生きものが共存している自然のことをいうのである。

話がとんだ方向に逸れたが「切手」の話に戻そう。日本の切手は世界でも抜群に美しく、多様な図柄が使用され、人氣が高い。毎年6月の「環境月間」にグループが市役所のロビーで環境問題に関連する展示をしているが、ある年、郵便局のご協力を得て「自然保護シリーズ」として発行された切手の原画展をしたところ、古切手は「NPO法人誕生日ありがとう運動本部」が知的ハンディキャップの方々の就労継続支援や正しい知識の啓蒙活動に活用していると聞き、再び集めるようになった。ただ集めて寄附するだけでなく図柄にも関心がおよび、生きものが描かれた切手を見て楽しんでいる。昨今である。古切手集めに協力くださる方は、和布町にある西脇市社会福祉協議会へ届けてください。郵便局にも回収箱を設置しているところがあります。

切手は明治4(1871)年に最初の普通切手、明治27(1894)年から記念・特殊切手が、昭和11(1936)年に公園切手、新しくは平成元(1989)年からふるさと切手が登場した。その他、年賀切手、グリーティング切手、航空切手などがあり、近年は特殊切手と名付けられ、自然保護、魚介、高山植物、昆虫などや、季節の花シリーズ、国土緑化シリーズ、おもてなしの花シリーズ、野菜と果物シリーズ……と次々に発行されている。それらの中から西脇地方で見られる動植物をあげてみると、160種類近く(動物64種類、植物94種類)にもなります。